



2023年6月7日(水)

2023年3月期 決算説明会

株式会社フライングガーデン

【証券コード:3317】



代表取締役社長 野沢 卓史
<http://www.fgarden.co.jp/>

目次

決算概況	P 2
今後の展開.....	P 8
ご参考資料.....	P15

売上高は前期に比べて来客数が堅調に推移したことにより、11.5%増の7,236百万円、営業利益は95.4%増の449百万円、経常利益は9.7%減の571百万円、当期純利益は15.4%減の291百万円と、増収かつ営業利益段階では大幅増益となったものの、助成金収入が前期より287百万円減少したことから経常利益及び当期純利益は減益となりました。

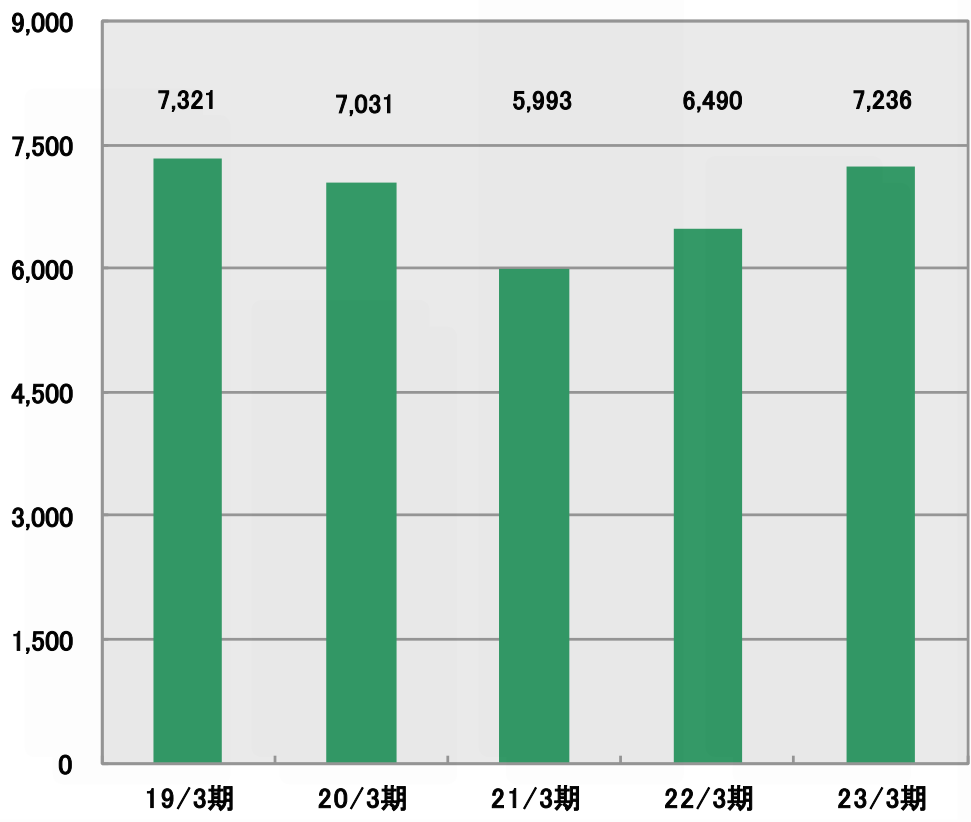
(単位:百万円)

	2022年3月期	2023年3月期	増減額
売上高	6,490	7,236	746
売上総利益	4,651	5,114	463
営業利益	229	449	220
経常利益	632	571	△61
当期純利益	345	291	△54

売上高の
推移

売上高推移
のPOINT

(単位:百万円)



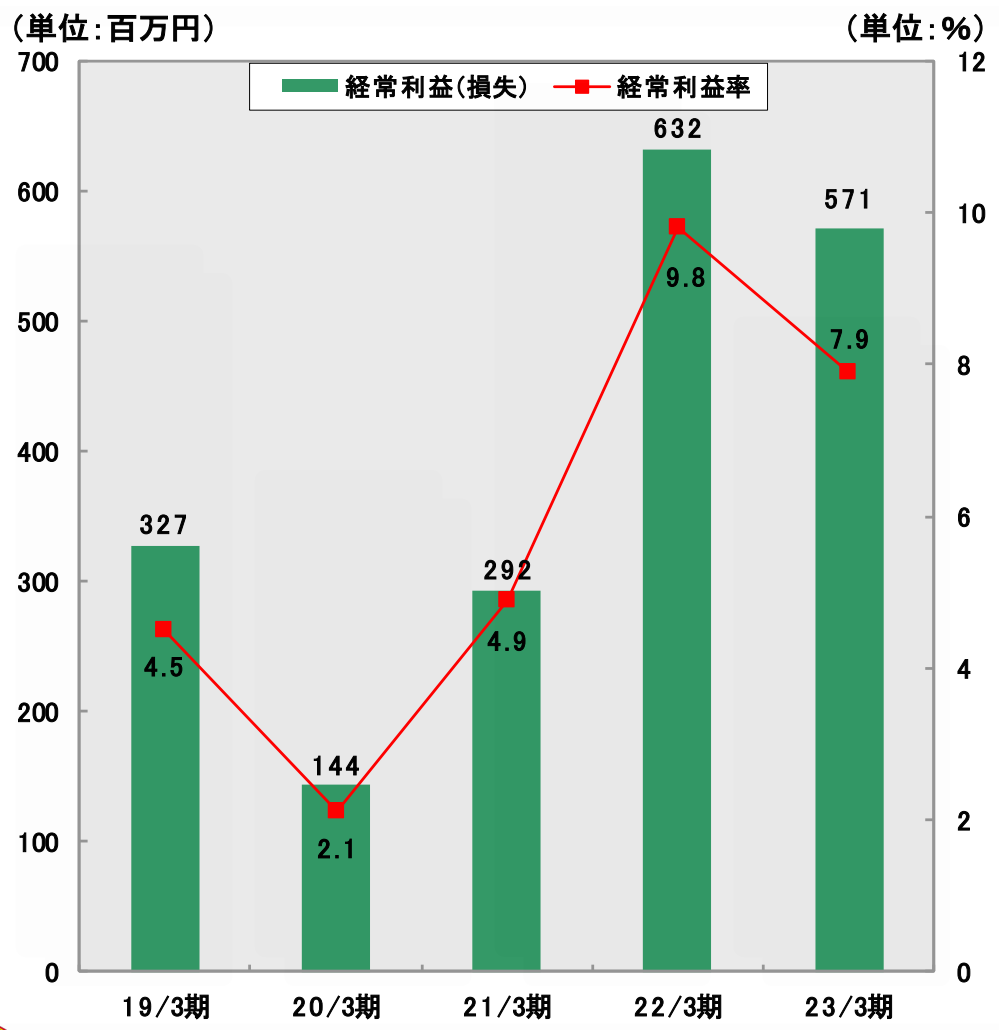
- 既存店売上高は前期比 112.9%
- 当期は出退店無し
(期末店舗数:58店舗)

▼

これらの結果、当期の売上高は7,236百万円

経常利益／率 の推移

経常利益推移 のPOINT



●原価率の上昇(前期より1.0%上昇)はあったものの、売上高の増加により売上総利益が増加(463百万円増)

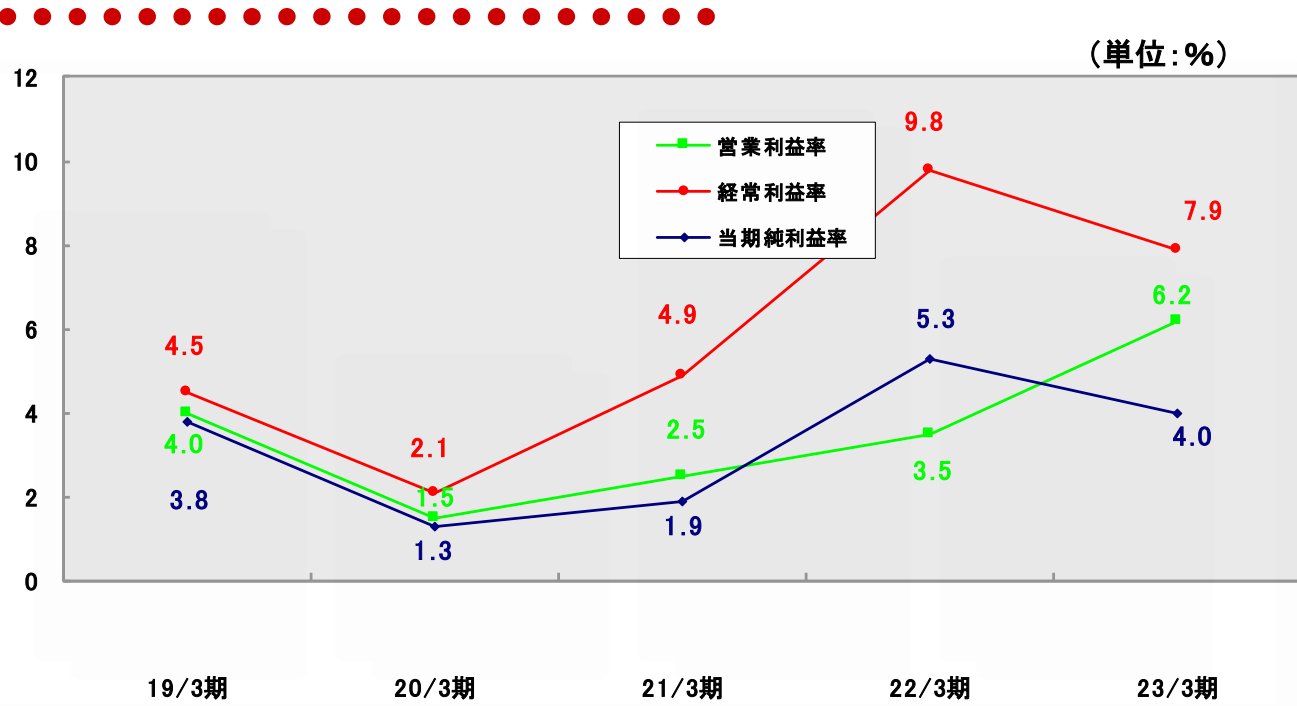
●助成金収入100百万円を営業外収益に計上(前期より287百万円減少)

▼

これらの結果、当期の経常利益は、前期比61百万円減の571百万円



利益率の推移



	2019年3月期	2020年3月期	2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期
売上原価率(%)	31.6	31.7	29.2	28.3	29.3
販管比率(%)	64.3	66.8	68.3	68.1	64.5
減損損失(百万円)	計上なし	56(9店舗)	78(8店舗)	71(10店舗)	104(13店舗)

(単位:百万円)

	2022年3月 前期末	2023年3月 当期末	増減額	主な増減要因
流動資産	1,595	1,673	78	売掛金34百万円増加
固定資産	2,324	2,307	△17	
有形固定資産	1,372	1,352	△20	改装等による増加、減損損失 △104百万円計上
無形固定資産	163	149	△14	ソフトウェア12百万円減少
投資その他の資産	788	805	17	長期前払費用24百万円増加
資産合計	3,920	3,981	61	
流動負債	1,065	863	△202	未払金207百万円減少
固定負債	512	527	15	
株主資本	2,341	2,590	249	当期純利益291百万円計上 配当金支払△43百万円計上
純資産合計	2,341	2,590	249	
負債純資産合計	3,920	3,981	61	

(単位:百万円)

	2022年3月期	2023年3月期	増減額	主な増減要因
営業活動による キャッシュ・フロー	750	416	△334	税引前当期純利益464百万円 (81百万円減少) 法人税等の支払額296百万円 (172百万円増加)
投資活動による キャッシュ・フロー	△83	△366	△283	有形固定資産の取得による支出394百万円(309百万円増加)
財務活動による キャッシュ・フロー	△33	△43	△10	配当金の支払額43百万円(15 百万円増加)
現金及び現金同等物 の増加額(△は減少)	634	6	△628	
現金及び現金同等物 の期首残高	470	1,105	634	
現金及び現金同等物 の期末残高	1,105	1,111	6	

フリー・キャッシュ・フロー	667	50	△617	
---------------	-----	----	------	--

顧客に支持される主力商品を持っていることと
ホスピタリティを原点としたサービス品質の高さ

- ▶ 他社では提供しづらい爆弾ハンバーグをお手頃価格で提供
- ▶ 爆弾ハンバーグを中心とした商品構成でオペレーション効率が向上
- ▶ 「食の安全・安心」に対する徹底した対応
- ▶ 他のレストランチェーンと一線を画す空間づくり
- ▶ 質の高い人財によるホスピタリティサービス

- I. 実行第一としてスピーディかつ積極的に行動する。
- II. 価値を追求しながら客単価1,390円前後の肉の専門店モデルを磨きこむ。

達成のための3つの柱

1. 新幹線型の経営の浸透

組織力の強化

2. 経費上昇時の
営業モデルの構築

営業力の強化

3. 徹底的な効率化

生産性及びコスト意識の向上

(1) 決まったことを決まった通りにやる風土の推進

- ①新規決定事項の徹底のための仕組みづくり。
 - ・週1回の情報交換会での徹底、社内システムへの掲示。
 - ・徹底のための具体策の展開。
- ②週1回の各本部ミーティングでの各部長への徹底。
- ③本部長ミーティングでの進捗状況確認、改善方法検討。

(2) 自走式組織の構築

- ①ボトムアップ式業務遂行の推進。
 - ・懸案事項は実務担当者がこまめな打ち合わせをしながら、進めていく。
- ②部長のチャレンジを推奨し、提案は実行を前提として検討。

(3) モチベーション向上のための仕組みづくり

- ①当社給与体系の見える化。
 - ・評価基準の明確化。
- ②永年勤続表彰制度の創設。
- ③社外研修、資格取得のための補助制度準備。
- ④自分で稼ぎ、成果に伴う給与アップを目指す土壌作り。



組織力の強化

(1) 客単価に見合ったサービスへのレベルアップ

- ① 価格に見合った商品、サービスをお客様目線で考え、表現する。
- ② 店長を中心とした教育・訓練の取り組み強化。
 - ・盛り付け、身だしなみ、笑顔、プラスワンの言葉等基本事項の見直し。お値打ち感を感じる商品、サービスの追求。
- ③ 配膳カート全店配置（1店舗（新桐生店）を除く）
 - ・爆弾ハンバーグカット安定化、品質の向上。

(2) 販売促進

- ① 爆弾ハンバーグ注文率55%以上を目指した商品の改善。
 - ・超大型爆弾ハンバーグフェア、季節の爆弾セット。
- ② 季節のデザート販売。
（かき氷、いちごデザート等）
- ③ 自社アプリを活用した販売促進。
（ポイント、割引）
- ④ 他社コラボ商品の展開。
（爆弾ハンバーグ ガパオソース）



爆弾ガパオソース 山盛りパクチー

営業力の強化

(3) お客様の居住性、利便性向上のための店舗投資（総額318百万円）

- ①新規出店 1 店舗。（13年ぶり）
- ②改装 4 店舗、客席エアコン修理 3 店舗。
 - ・改装時、集合教育を実施し経営理念、あるべき姿を学び、モチベーションの向上及びサービス力の強化を図る。
- ③ドリンクバーコーヒーマシン入替10店舗。
- ④全店トイレ電灯センサー設置。

(4) 社員のための労働環境の改善

- ①店長休暇取得推進のための本部社員ヘルプ制度実施。
- ②厨房エアコン増設12店舗。
- ③店舗従業員確保のための施策。（退職者減少への取り組み）

営業力の強化

(1) 原価及び営業業務改善のためのプロジェクト継続

- ① 社外コンサルを活用した原価低減プロジェクト継続。
- ② 社外コンサルを活用した店舗業務効率化プロジェクト開始。

(2) 効率化を目的とした設備投資（総額150百万円）

- ① 自動洗米炊飯器15店舗。（全店設置完了）
- ② 自動釣銭機入替19店舗。POSレジ入替37店舗。
- ③ 効率化機器テスト導入。
 - ・ スチームコンベクションオーブン、ライスロボ。

(3) 予算統制の徹底

- ① 予算の精度向上。
 - ・ 月2回予算実施状況確認。予算乖離、誤計上フィードバック。

(4) その他

- ① チキンを工場加工とすることで、店舗人件費の削減。
 - ・ 前期、設備投資終了。今期、全店配送開始。
- ② 店舗プリンターの全店統一機種リース化。

生産性及びコスト意識の向上

(単位:百万円)

	2023年 3月期	2024年3月期			前期比 (%)
		上期予想	下期予想	通期予想	
売上高	7,236	3,600	3,800	7,400	102.3
売上原価	2,121	1,135	1,165	2,300	108.4
売上総利益	5,114	2,465	2,635	5,100	99.7
営業利益	449	170	170	340	75.7
経常利益	571	170	180	350	61.2
当期純利益	291	95	95	190	65.1

通期業績の前提

- 新規出店計画 1店舗
- 既存店売上高 101.6%
- 設備投資計画 500百万円
(修繕・改装を含む)
- 減価償却費 212百万円

企業概要 P 16

事業概況 P 20

爆弾ハンバーグをメインとした
郊外型レストラン『**フライングガーデン**』を
北関東を中心に、直営で多店舗展開

会社概要

- 社名 : 株式会社フライングガーデン
: FLYING GARDEN CO., LTD.
- 設立 : 1981年12月4日
- 代表者 : 代表取締役社長 野沢 卓史
- 事業内容 : 郊外型レストランチェーンの経営
- 売上高 : 72億36百万円
- 店舗数 : 58店(2023年3月末現在)

- 従業員数 : 168名 <臨時雇用者数(外数) 611名>

私達は人類の幸せを向上させるために、思いやりの心を持つ優秀な人財を採用育成し、社員の幸せと、お客様満足度日本一の企業を目指し、適正利潤を確保し、社会貢献致します。



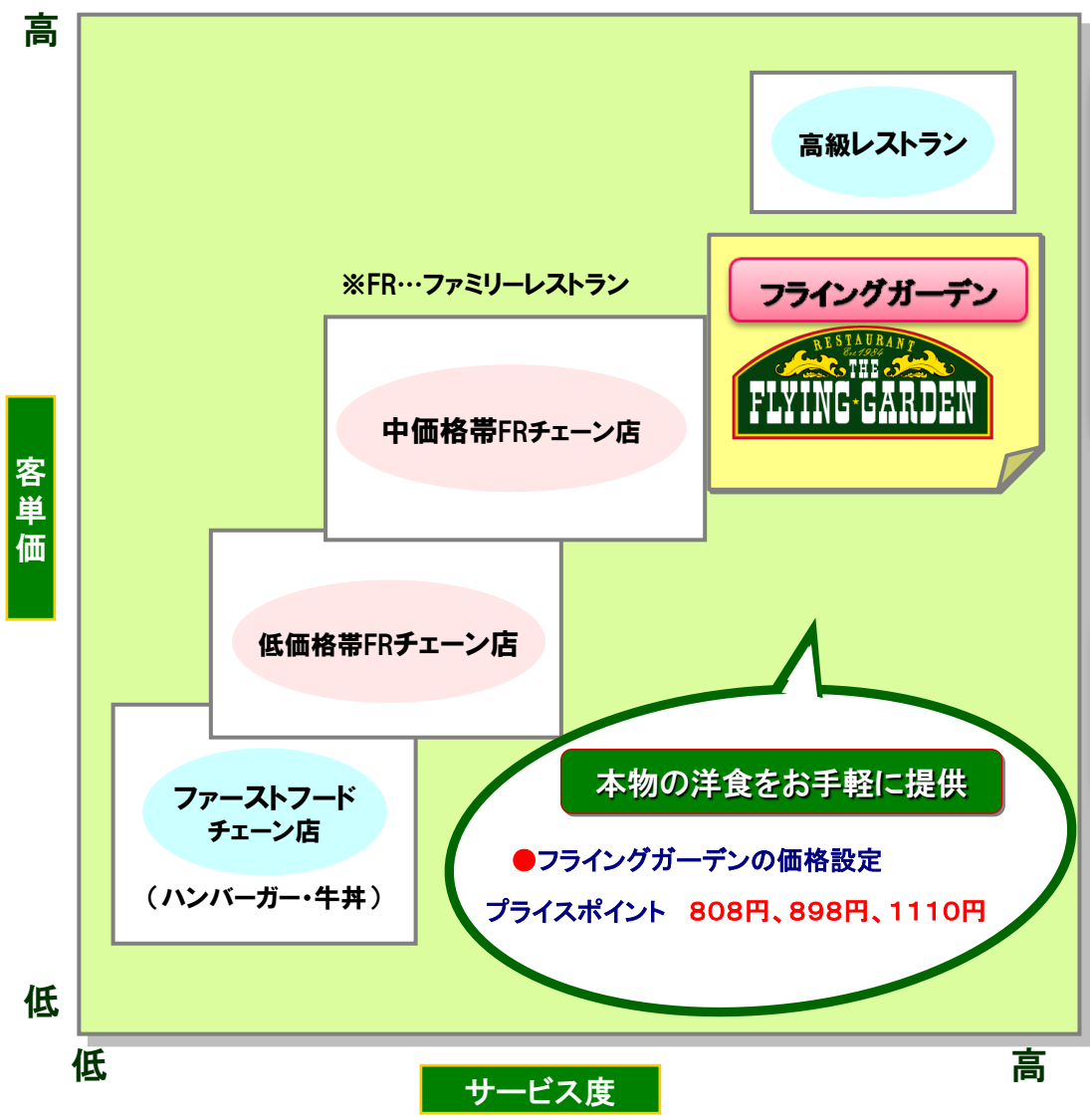
食の安全・安心
の追求



美味しさの追求

きめ細かい
サービスの追求





主なメニュー ●●●●●●●●●●



爆弾ハンバーグ

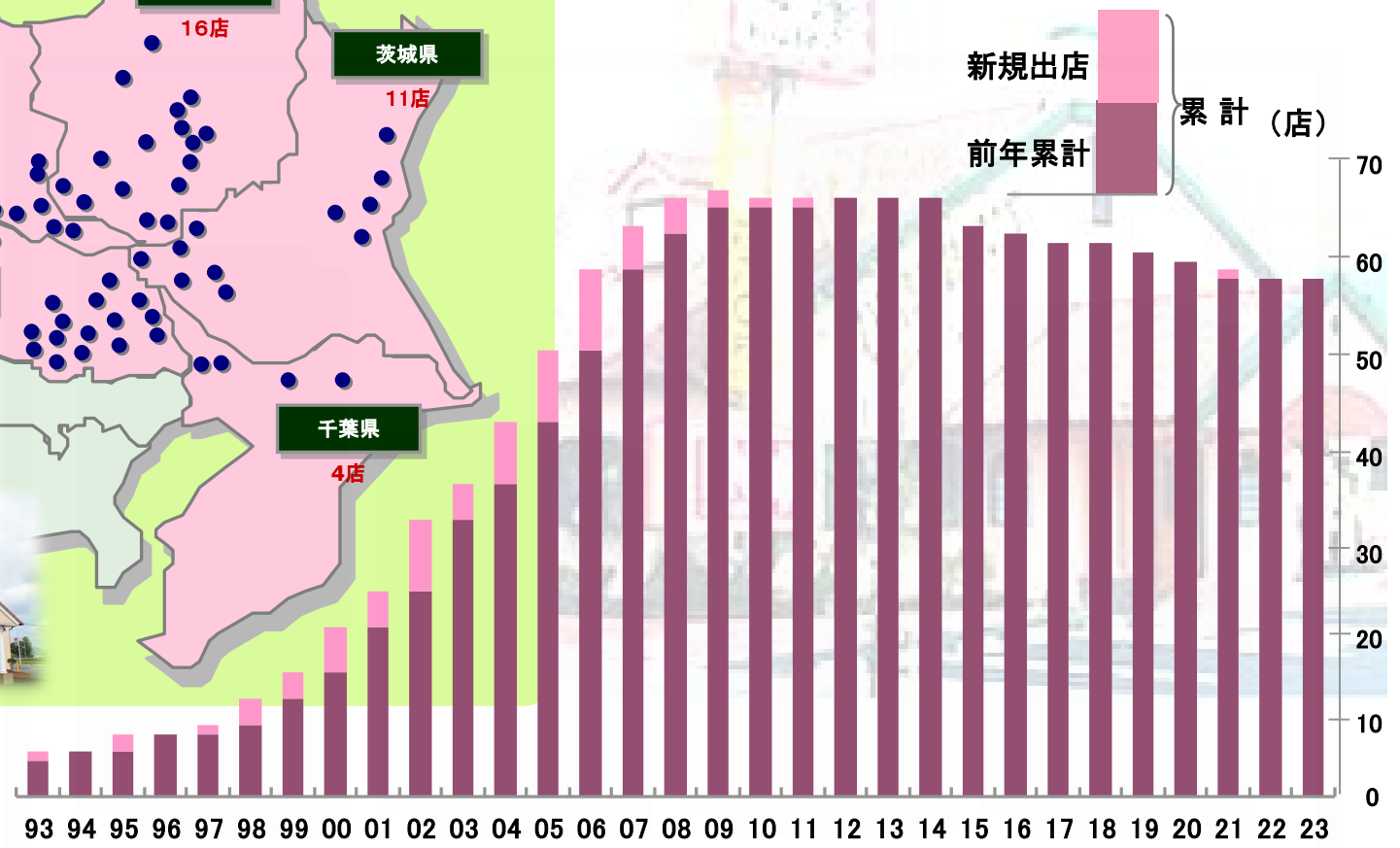
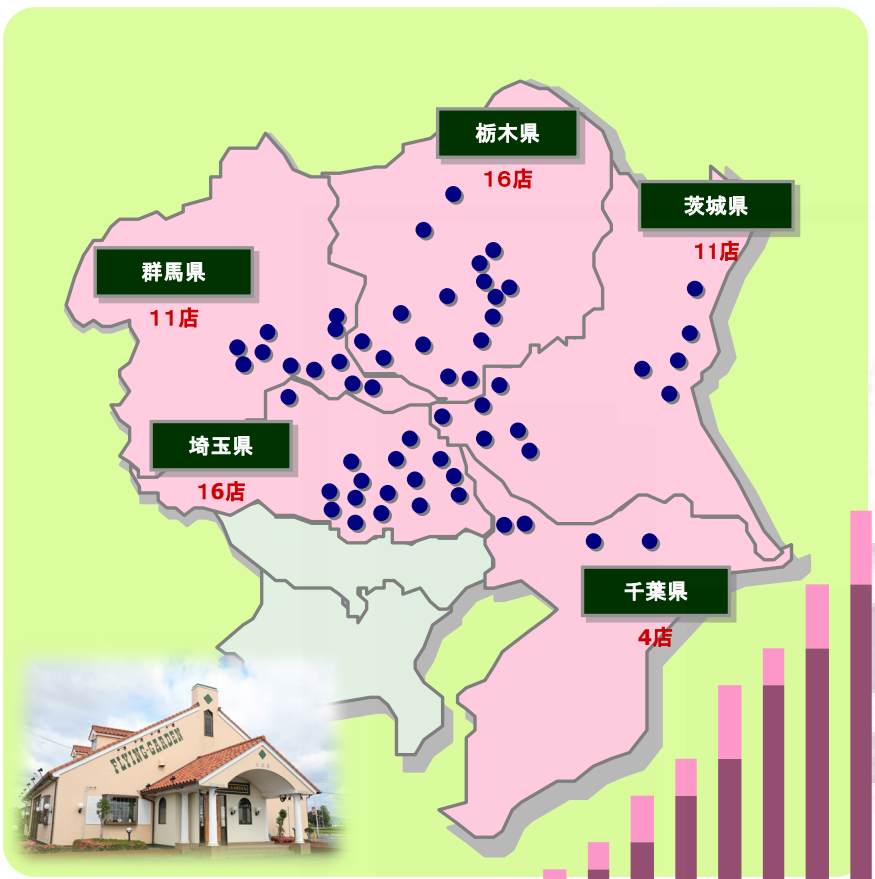


若鶏のうまいうまい焼き

店舗展開の状況

店舗展開の状況 (2023年3月31日現在)

店舗数推移
 2023年3月末現在:58店舗
 (テイクアウト専門店 フラガ☆デリカ1店舗含む)



	2022年3月期			2023年3月期			
	売上高 (百万円)	構成比 (%)	店舗数 (店)	売上高 (百万円)	構成比 (%)	前期比 (%)	店舗数 (店)
栃木県	1,825	28.1	16	1,990	27.5	109.0	16
群馬県	1,245	19.2	11	1,372	19.0	110.2	11
埼玉県	1,846	28.5	16	2,086	28.8	113.0	16
茨城県	1,085	16.7	11	1,226	16.9	113.0	11
千葉県	487	7.5	4	560	7.8	115.0	4
合 計	6,490	100.0	58	7,236	100.0	111.5	58

※上記の金額には消費税等は含まれておりません。

	2022年3月期		2023年3月期		
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	前期比 (%)
売上高	6,490	100.0	7,236	100.0	111.5
爆弾ハンバーグ	2,756	42.5	3,300	※2 45.6	119.7
ハンバーグ	859	13.2	878	12.1	102.2
チキン	569	8.8	643	8.9	113.1
サラダ	223	3.4	179	2.5	80.3
その他	2,082	32.1	2,234	30.9	107.3

※1 上記の金額には消費税等は含まれておりません。

※2 爆弾ハンバーグの売上高構成比と注文率は異なります。

(注文率は現在50%前後で推移しております。)

< I R 担当窓口 >

株式会社フライングガーデン

部署 : 財務部
役職 : 財務部長
氏名 : 高木 幸広
TEL : 0285-30-4129
FAX : 0285-22-2133



<http://www.fgarden.co.jp/>

本資料につきましては、株主・投資家の皆様への情報提供のみを目的としたものであり、売買の勧誘を目的としたものではありません。
本資料における、将来予想に関する記述につきましては、目標や予測に基づいており、確約や保証を与えるものではありません。また、将来における当社の業績が、現在の当社の将来予想と異なる結果になることがある点を認識された上で、ご利用ください。
また、業界等に関する記述につきましても、信頼できると思われる各種データに基づいて作成されていますが、当社はその正確性、完全性を保証するものではありません。
本資料は、株主・投資家の皆様がいかなる目的にご利用される場合においても、株主・投資家の皆様ご自身のご判断と責任においてご利用されることを前提にご提示させていただくものであり、当社はいかなる場合においてもその責任は負いません。